

# オガワ便り

リフォームのオガワがとておきの情報を届けします！

リフォームのオガワ  
TEL:048-745-4554

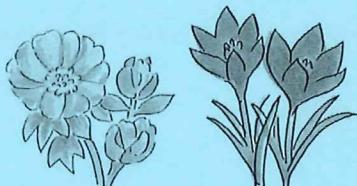
2020 1月号

2020年1月1日発行

## ご存知ですか？

新年を迎え、気持ちを新たに、1年を楽しく過ごしたいもの。1月の和名は「睦月(むつき)」です。日本には、このような美しい別名があります。睦月は、正月に家族や親せきなどで集まり、和やかに過ごす、つまり「睦みあう」ことから生まれたそうです。また、ほかに、「始まる・元になる」で「元月(もとつき)」が転じた説や、1月は、稻の実を水に浸す月なので「実月(みづき)」が転じたなど諸説あるようです。和名には、日本ならではの暮らしや習わしなどが見えてくるのでおもしろいですね。

ちなみに1月の花にはフクジュソウ（花言葉は幸せを招く、永遠の幸せなど）や、クロッカス（花言葉は上機嫌や青春の喜び）などがあります♪



## 1月の月の和名は睦月



和氣あいあい♪

どんなお正月を過ごされましたか？  
みなさまにとって楽しく、充実した  
1年になりますように！

## 1月に関わる呼び方

「新春」というのはおなじみですね！ ほかに、春の最初の月ということで「初春月」という呼び方も。1月下旬から3月下旬は木々の緑が芽吹いてくる時期なので、「早緑月(さみどりづき)」と呼ばれたり、陰暦正月の異称で、元日の空を意味する言葉で「初空月」や、別の言い方で「初見月」という呼び方があります。

## 社長のつぶやき

新年おめでとうございます。また昨年は大変お世話になりました。

皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

さて、皆様は年末年始いかがお過ごしましたか？忘年会・新年会とお酒を飲み過ぎていませんか？新年早々、体調を崩さないよう気を付けてください。

今年の干支は「ネズミ」です。オリソピックイヤーでもありますので、景気は良くなるヒビでしょう。ぜひ期待したいです。そして、今年は災害が少ない平和な年になってほしいと切に願っています。

本年もどうぞよろしくお願い致します。



## かんたんレシピ

教えてくれた人…尾田衣子さん  
料理研究家。料理教室「アセットドキヌ」  
主宰。ル・コルドンブルー東京ほかで料理  
を学び独立。身近な食材で手軽に作れる  
料理に定評がある。  
<http://ryo-ri.net/>

### 材料

(2人分)

- リンゴ…1/4個
- マッシュルーム…3個
- 春菊…1/8束
- アンチョビ…3フィレ
- マヨネーズ・オリーブオイル…各大さじ1
- 粉チーズ…大さじ1
- 黒こしょう…適量



## リンゴと春菊のアンチョビサラダ

春菊のさわやかな味わいとりんごの甘さとの間に、アンチョビの塩気がほどよく効いたサラダです♪

①リンゴはくし切りにし、横にして薄く切る。マッシュルームは薄切り、春菊は茎から葉を摘む。アンチョビはみじん切りにする。

②リンゴ、マッシュルーム、アンチョビを合わせ、マヨネーズ、オリーブオイル、粉チーズ、黒こしょうを加え、混ぜあわせる。

③②に春菊を加え、ざっくりと混ぜ、器に盛りつけて、仕上げに黒こしょうをふる。

※春菊の葉は、水に浸けるとシャキッとなります。

※マッシュルームは生で食べるので、新鮮なもの(傘がすべすべして身が締まつたもの)を選びましょう。

## 編集後記

HAPPY NEW YEAR  
2020 明けましておめでとうございます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します!!

### 《お詫び》

このオガワ便りでは毎月の身近な話題など、お届けさせていただいているのですが、お便りを作成する際にインターネットなどの情報を参考にしています。

先月号では門松などを飾る日が12月30日はよくなないと掲載しましたがお客様よりご指摘があり、

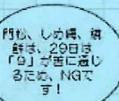
調べましたところ飾っても大丈夫という情報もありました。

このような混乱がないよう今後はよく確認して掲載していくので引き続き宜しくお願い致します。

ご指摘いただいた  
掲載内容



ご存知ですか?



門松、しあわせ、焼餅は、29日は、「う」字型に盛るため、NGです！

30日は良い誕生の日と同じ扱いになる、  
31日も「一夜飾り」と言われ、  
用途が悪いので避けましょう。

## information

リフォームのオガワのスタッフが、流れるような連携プレーでお客様のご要望にピッタリのリフォームを成功させます！

株式会社 小川

〒344-0122 埼玉県春日部市下柳1407

TEL:048-745-4554 E-mail:info@lifa-k.com



0120-87-1407

お見積り無料！！  
お気軽にお電話  
下さい！！

編集／江澤・飯田